



涌小通信

知内町立涌元小学校

〈 学校教育目標 〉

よく考える子 思いやりのある子 健康な子

令和6年4月30日発行

〈めざす学校の姿〉『笑顔で幸せにあふれる学校』

〈 重点教育目標 〉『自分のために、みんなのために、幸せを創り出す』

子どもの心に寄り添う

校長 中野 聡

北海道にも桜前線が到達し、道内各地で満開の桜の便りが聞かれる季節となりました。涌元小学校の前にある早咲きの桜もきれいに咲き、遅咲きの八重桜のつぼみもずいぶん大きくなってきました。八重桜のきれいな花ももうすぐです。

さて、私たちは、いつも様々な事柄や物事について、今までの経験をもとにしながら選択し、決定しています。その結果、うまくいくこともあれば失敗することもあります。大人でもすぐに決断できず困ることや失敗はあります。ましてや経験の少ない子どもにとって、大人が「どうして？」と思うようなところで迷ったり悩んだりすることが多々あります。その時、私たち大人はどう子どもの心に寄り添い対応していけばよいのでしょうか？

昨年、函館市でいろいろなお店のブースが立ち並ぶフェスに行った時のことです。歩いていると、正面から5～6歳ぐらいの子どもがぶつかってきました。私は、「あっ、大丈夫かな？」と思った瞬間に、子どもの後ろの方で「おい、人にぶつかったんだから謝れ！」と命令口調の父親の声が飛び込んできました。子どもが何か言いかけたと思うのですが、父親は間髪入れずに「いいからぶつかったんだから謝れ！」と強い口調で何度も子どもを責め立てました。子どもは、しびしび「ごめんなさい。」と言いましたが、なんで？謝るのかわからなかったようで納得のいかない顔でした。謝った後、父親の所に戻ると「ちゃんと許してもらったのか？」と子どもに言うなり、そのまま行ってしまいました。もちろん親の「すみません。」なんて一言もありませんでした。私は、「この子って、いつもこういう風に親から言われているのか。」もしも普段から父親が一方的に自分の価値観を子どもに強要しているのであれば、これからもこの子は自分の本当の思いは伝えることができないと感じました。そう考えると、なんだかとても悲しい気持ちになりました。

上の例は本当に端的な例です。私たち大人は、子どもの声を最後までしっかりと聞いてあげているのでしょうか？もしかしたら、子どもの心とは裏腹に、「大人が子どもにやらせたいこと」を強要していることはないでしょうか？経験値の少ない子どもですので、思っていることが間違っていることや的外れなこともあります。その時には、一方的に大人の価値観を押しつけず子どもの言葉を肯定的に受け止めた上で、選択肢を与えることが大切だと思います。「こういう方法やこんな方法もあるよ。どうしたいか聞かせて？」と話すことで、子どもは「あっ、こんな方法もあるんだ。だったらこうしてみたい。」と子ども自身が選択できる機会が増えます。子どもは物事を主体的に自己選択・決定し、試行錯誤しながら自己実現を繰り返すことで、自尊感情や自己効力感が育まれていくといえます。

先ほどの例で挙げた親子はその後どうしたのでしょうか？できれば、子どもと向き合い、心の声を聞いてあげ、今回の件を子どもの成長へとつなげていくことを期待してやみません。経験値の少ない子どもたちは悩み、失敗を繰り返し成長します。どう次につなげることができるかは、経験豊かな大人の関わり方が重要です。大人の価値観を押しつけるのではなく、子どもの声をしっかりと聞いて、一緒になって考え、子ども自身が正しく自己選択・決定できるようにすることが子どもの心に寄り添うことだと思います。

涌元小学校では、新しいステージで子どもたちが活躍できるように、今年度は、11人の子どもたちが主体的な学習や生活を通して、共感的人間関係を育てながら自己実現できる教育活動を目指しています。学校は、子どもの声をしっかりと聞いて、子どもの心に寄り添う教育活動に努めていきますので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



見守り隊の皆様、今年もよろしくお願いいたします。

お願い

◆ 涌元小の写真を探しています ◆

昭和40年以前の

- 涌元小学校の入学写真・卒業写真
 - 学校での子どもたちの様子がわかる写真
- 貸していただける方は、学校へご連絡下さい。
5-5219 (教頭 伊藤まで)

閉校記念事業実行委員会の記念事業部では、涌元小で「思い出の写真展示」をするために準備を進めています。

思い出の写真をたくさん展示しますが、この年代の写真がありません。

貸していただいた写真は、コピーしてお返しします。

ご協力をお願いします！

◆◆交通安全教室◆◆



まずは、正しい自転車の乗り方や努力義務化されたヘルメット着用などについてのお話です。



その後、外に出て実地訓練です。

子どもたちは、しっかりと話を聞いたり練習をしたりし、終わりの会で、「ヘルメットが大事ということがよくわかりました。」「自転車から降りて横断します。」「自分の命を守ります。」といった感想を述べていました。

ご協力いただいた木古内警察署や知内町交通安全推進委員・交通安全指導員、涌元町内会見守り隊の皆様、ありがとうございました。

◆◆スクールカウンセラー来校◆◆

5月17日の午後にスクールカウンセラーの永長先生が来校します。お子さんのことをご相談したいことがございましたら、涌元小教頭までご連絡ください。

◆◆5月の主な予定◆◆

1	水	クラブ活動 ミニバス練習
7	火	読書週間(17日まで)
8	水	避難訓練(火災) ミニバス練習
9	木	尿検査(2次検査) フッ化物洗口 租税教室
10	金	春の遠足
14	火	内科検診
15	水	アーリーデイ(特別5時間授業)
16	木	運動会特別時間割開始 フッ化物洗口
17	金	スクールカウンセラー来校 ミニバス練習 放課後子供教室
22	水	ミニバス練習
23	木	フッ化物洗口 歯科検診 合理的配慮協力員来校
24	金	ミニバス練習 放課後子供教室
28	火	いじめアンケート・教育相談週間
29	水	運動会総練習 委員会活動 ミニバス練習
30	木	フッ化物洗口 尿検査(3次検査)
31	金	ミニバス練習 放課後子供教室

※4月25日時点での予定です

涌元小学校ホームページ

<https://wakisho.shiriuchi.ed.jp>

頻繁に更新しています！

ぜひご覧下さい!!



◆◆閉校記念大運動会◆◆

- 日時 6月2日(日) 午前9時~12時
- 場所 涌元小学校グラウンド
- 駐車 体育館横 教員住宅広場 旧教員住宅跡地(できるだけ乗り合わせてお越し下さい)

保護者・地域の皆様のご参加をお待ちしています
ぜひ、最後の運動会を盛り上げてください!!